

《決算関係案件》

認第1号 令和5年度 南和広域医療企業団 病院事業会計決算について 【議案資料 1】

《予算関係案件》

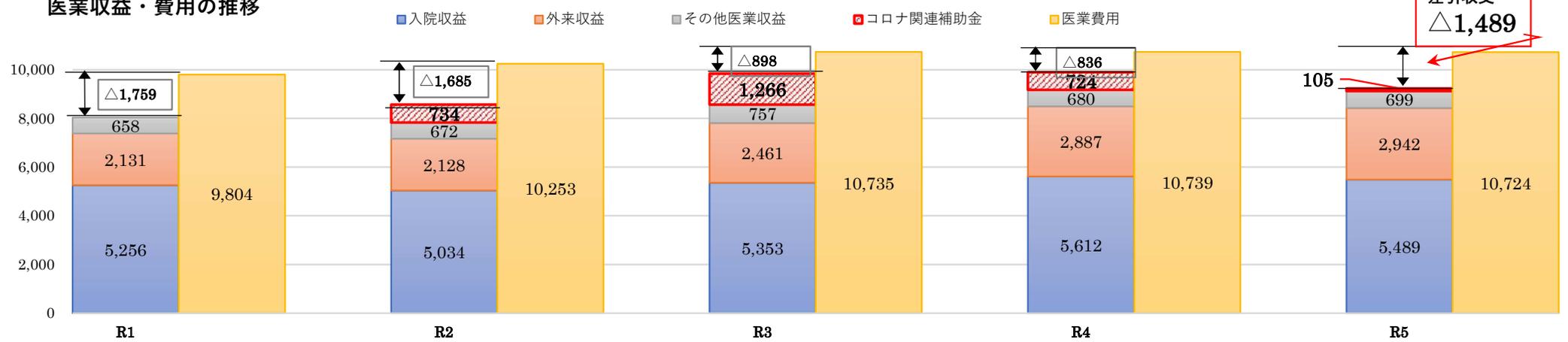
議第5号 令和6年度 南和広域医療企業団 病院事業会計補正予算（第1号）について 【議案資料 2】

《報告案件》

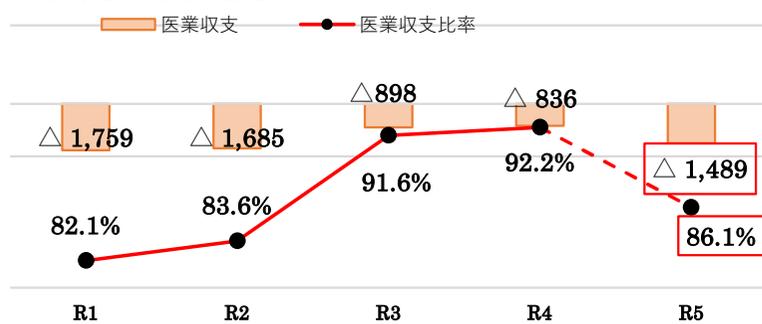
報第1号 南和広域医療企業団 病院事業会計資金不足比率の報告について 【議案資料 3】

	R 5	R 4	前年比	主な要因
医業収支	▲ 1,489	▲ 836	▲ 653	
医業収益	9,235	9,903	▲ 668	
入院収益	5,489	5,612	▲ 123	患者数の増(+2.8%) 131,548(127,994) 【南奈良79,017(74,072) 吉野26,992(28,736) 五條25,539(25,186)】 高診療単価のコロナ感染症患者の減 (コロナ感染症入院患者5,644人→2,830人)
外来収益	2,942	2,887	55	患者数の減(▲1.6%)198,621 (201,752) 【南奈良166,858 (168,070) 吉野17,306(18,915) 五條14,457(14,767)】 がん化学療法等の診療単価の増
その他医業収益	804	1,404	▲ 600	コロナ関連補助金(空床確保) の減 (▲ 5 1 9百万円)、コロナワクチン接種数の減 (▲ 7 6百万円)
医業費用	10,724	10,739	▲ 15	薬品費の増 (1 2 0百万円) 委託料の増 (7 1百万円) 光熱費の減 (▲ 4 5百万円) 退職給付引当金の減 (▲ 1 2 4百万円) 修繕費の減 (▲ 1 2百万円)
医業外収支	1,522	1,558	▲ 36	
医業外収益	1,723	1,768	▲ 45	長期前受金戻入 8 7 1百万円 市町村等負担金 5 9 7百万円、国県等補助金 1 5 2百万円 看護専門学校授業料等 4 0百万円
医業外費用	201	210	▲ 9	看護師養成事業 1 4 1百万円
経常利益	33	722	▲ 689	
特別損失	0	▲ 57	57	
当年度純利益	33	665	▲ 632	

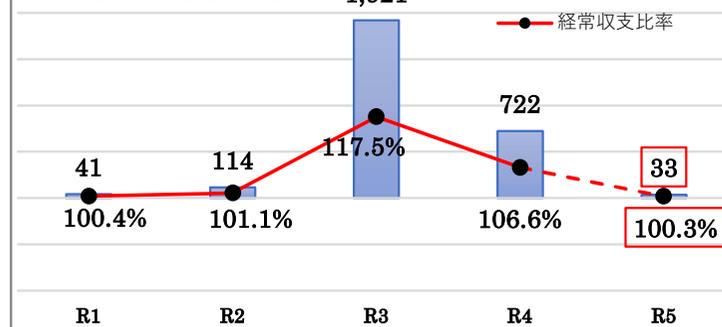
医業収益・費用の推移



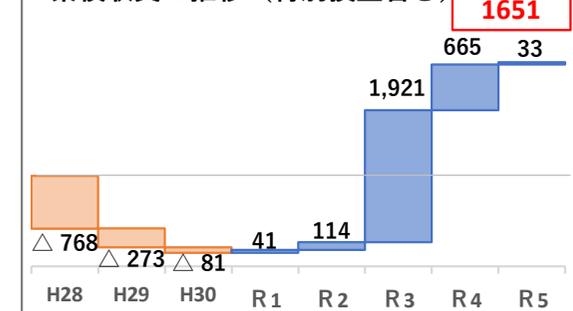
医業収支比率の推移



経常収支比率の推移



累積収支の推移 (特別損益含む)



決算の概要 (病院別)

南奈良総合医療センター・吉野病院・五條病院

南奈良総合医療センター



232床

吉野病院



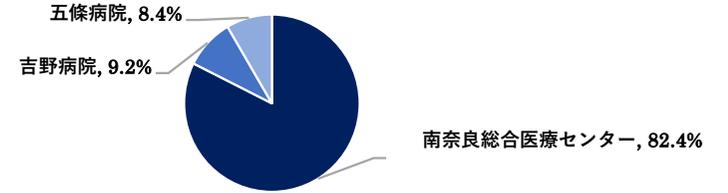
87床

五條病院



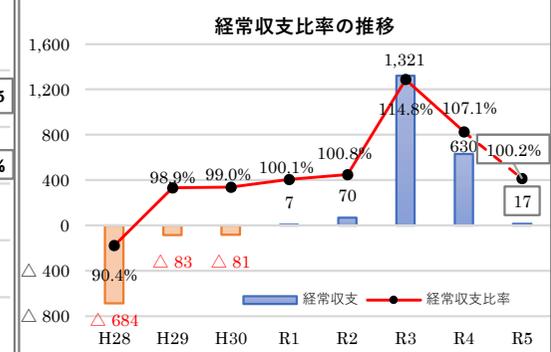
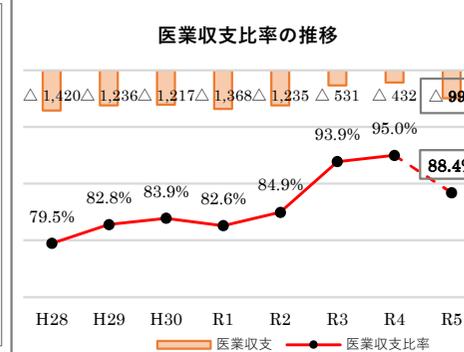
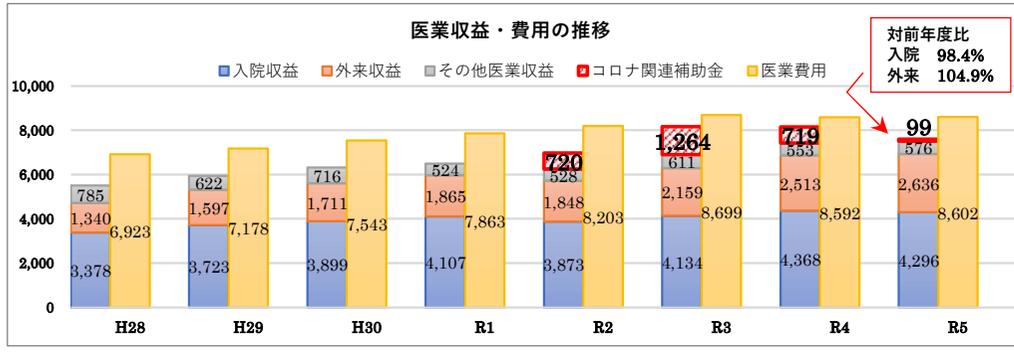
78床

【構成割合】

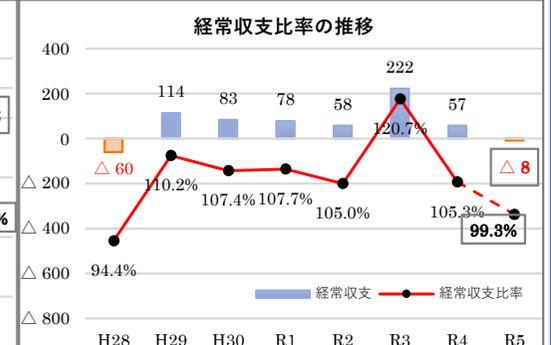
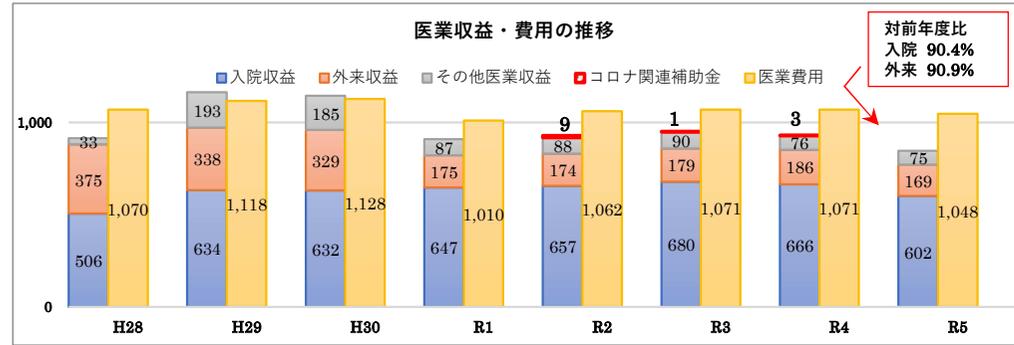


※ R5医業収益ベース

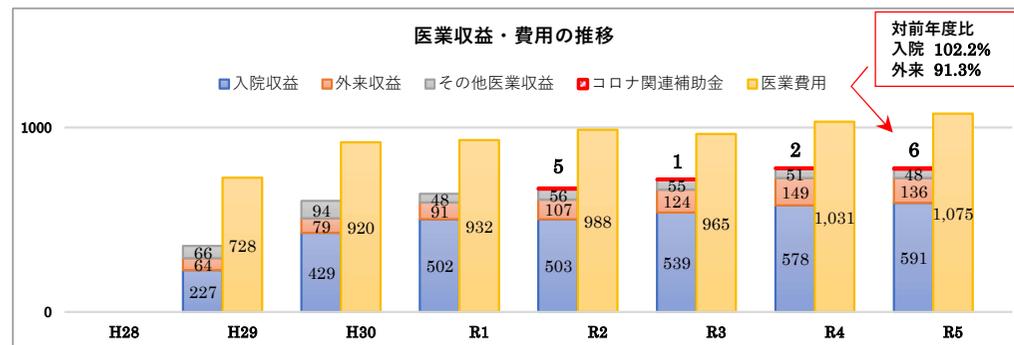
南奈良総合医療センター



吉野病院



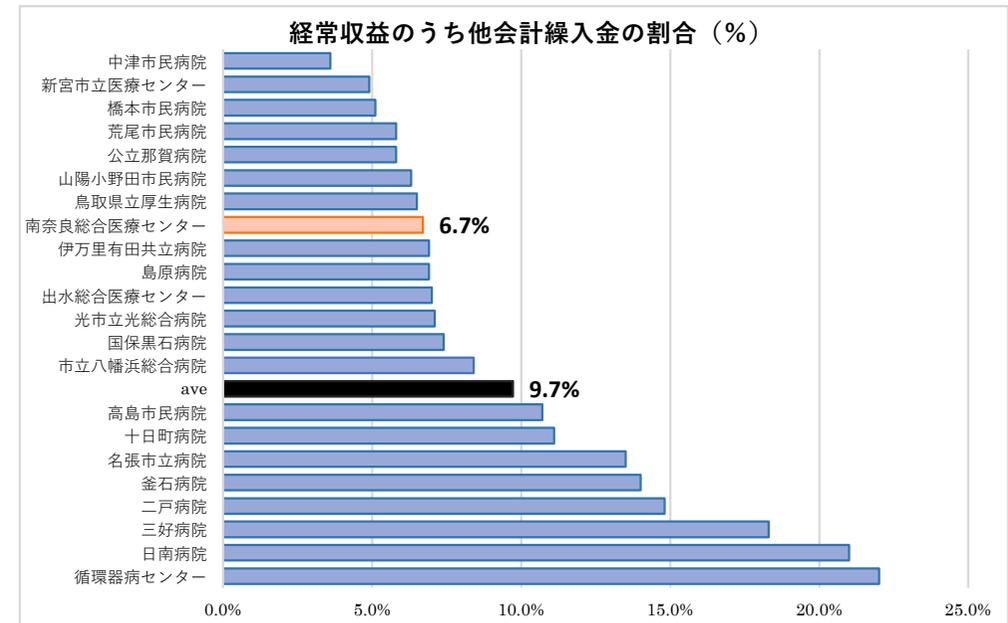
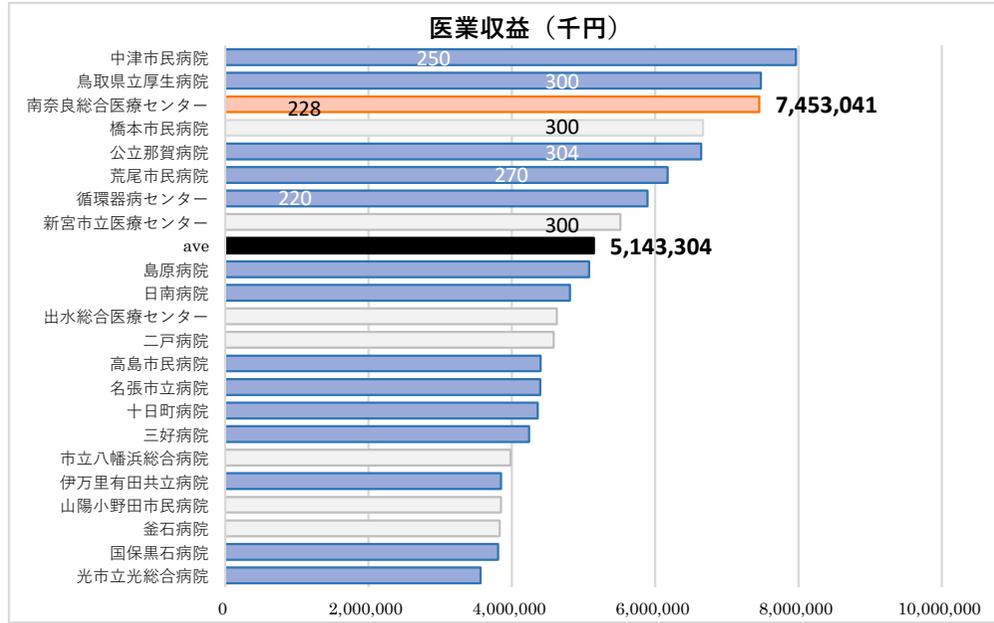
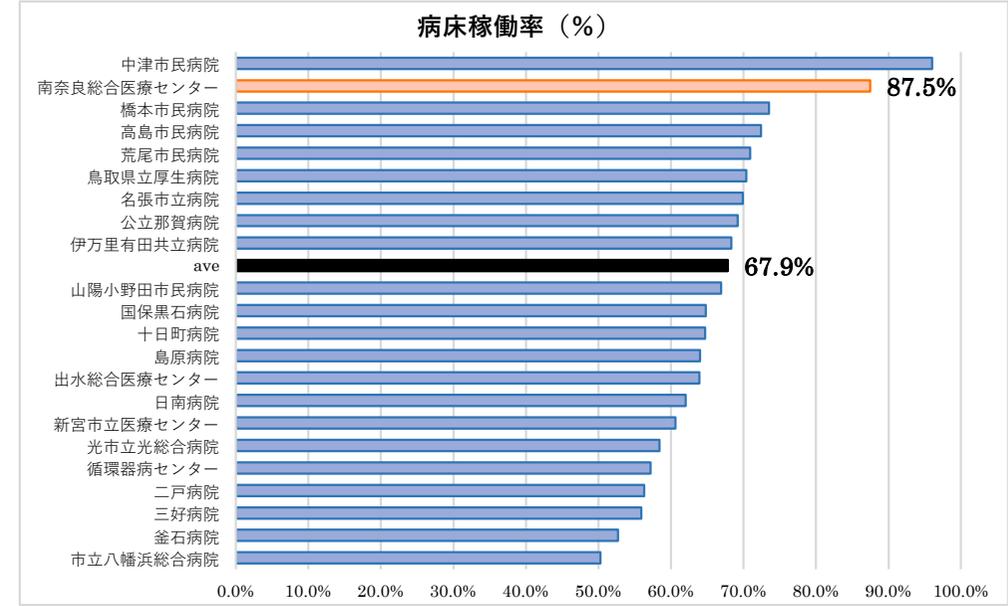
五條病院



類似病院との比較 不採算地区中核病院※（200～300床の全国22公立病院）～総務省「令和4年度 地方公営企業年鑑（病院事業）」より

病床稼働率が高く、300床規模や7：1看護基準の病院と比べても遜色のない医業収益を確保しています。
その結果、構成団体からの繰入金も低位にあります。

病床数順	病院名	都道府県	事業開始年度	一般	看護の基準	職員数	コロナ病床 R4.11.16	割合
1	新宮市立医療センター	和歌山県	1947	300	10:1	386	32	10.5%
1	公立那賀病院	和歌山県	1950	300	7:1	485	65	21.4%
1	鳥取県立厚生病院	鳥取県	1963	300	7:1	584	47	15.5%
1	橋本市民病院	和歌山県	1963	300	10:1	489	51	17.0%
5	県立日南病院	宮崎県	1948	277	7:1	483	10	3.6%
6	新潟県立十日町病院	新潟県	1949	275	7:1	391	42	15.3%
7	岩手県立釜石病院	岩手県	1950	272	10:1	364	4	1.5%
8	荒尾市民病院	熊本県	1949	270	7:1	577	39	14.2%
9	出水総合医療センター	鹿児島県	1925	257	7:1	336	2	0.8%
9	国保黒石病院	青森県	1944	257	10:1	452	20	7.7%
11	市立八幡浜総合病院	愛媛県	1928	254	10:1	323	20	7.8%
12	長崎県島原病院	長崎県	1966	250	7:1	424	24	9.4%
12	中津市民病院	大分県	2000	250	7:1	526	26	10.4%
14	岩手県立二戸病院	岩手県	1950	248	10:1	450	8	3.2%
15	南奈良総合医療センター	奈良県	2016	228	10:1	473	44	19.0%
16	千葉県循環器病センター	千葉県	1955	220	7:1	551	17	7.7%
17	山陽小野田市民病院	山口県	1950	215	10:1	304	15	7.0%
18	光市立光総合病院	山口県	2019	210	7:1	345	6	2.9%
19	徳島県立三好病院	徳島県	1966	206	7:1	327	39	17.7%
20	高島市民病院	滋賀県	1981	206	10:1	416	15	7.1%
21	伊万里有田共立病院	佐賀県	2012	202	7:1	330	32	15.5%
22	名張市立病院	三重県	1994	200	7:1	382	24	12.0%



灰色：10対1看護基準

※半径5キロ以内の人口が10万人以内の場所に立地している病院

- **南奈良総合医療センターのDPC機能評価係数IIは、県内類似病院中、第1位**
- **全国1526病院中、24位**

機能評価係数IIとは、DPC採用病院の**経営効率等を評価する指標**であり、診療報酬による加算があります。

- ① **効率性係数**：各医療機関の在院日数短縮への努力を行ってれば高く評価されます。
 - ② **複雑性係数**：重症度が高い患者がより多く入院してれば高く評価されます。
 - ③ **カバー率係数**：様々な疾患に対応してれば高く評価されます。
 - ④ **地域医療係数**：体制評価指数（災害拠点病院、DMAT、コロナ対策等）に加え地域医療への貢献度が高ければ高く評価されます。
- ※ **救急医療係数**：救急医療（緊急入院）が多く入院してれば高く評価されます。

R6年度より項目名が**救急補正係数**となり機能評価係数の外数となりました（保険診療係数は廃止）

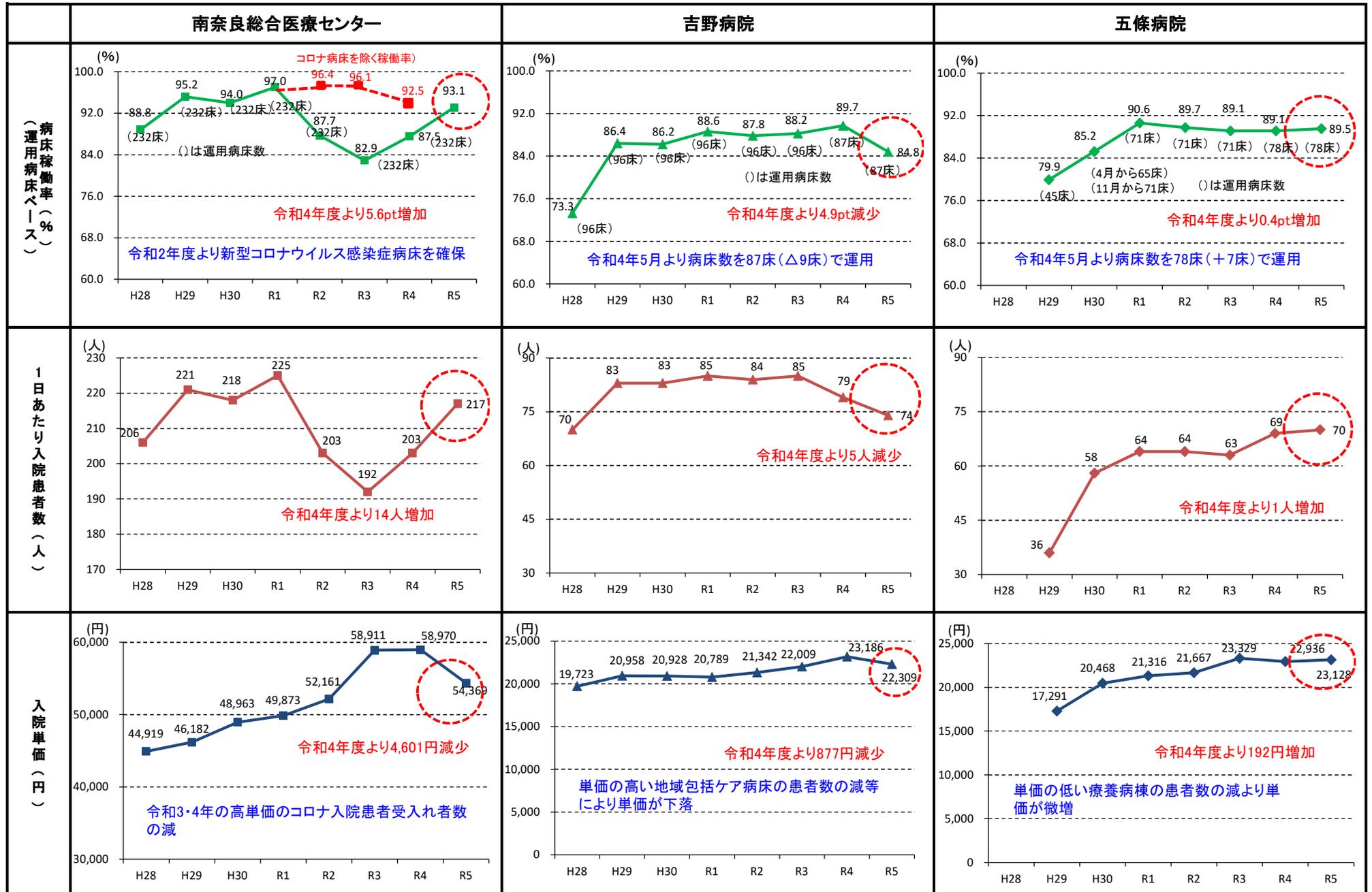
※DPC制度とは、急性期入院医療を対象とする診断群分類に基づく一日当たりの包括払い制度のことです。

- 出来高による過度の請求を防ぎ、診療の標準化・透明化、さらに診療の質を向上させるために2003年に導入されました。
- DPC病院は、以下の3つにカテゴライズされます。
 - ・ 大学病院群（全国82病院）：「奈良県立医科大学附属病院」
 - ・ 特定病院群（全国181病院）：「奈良県総合医療センター」、「公益財団法人天理よろづ相談所病院」
 - ・ **標準病院群（全国1526病院）：当院と他19病院**

南奈良総合医療センター機能評価係数II	開院2年目	開院3年目	開院4年目	開院5年目	開院6年目	開院7年目	開院8年目	開院9年目	順位	病院名	係数
	H29 係数 4月～	H30 係数 4月～	H31 係数 4月～	R2 係数 4月～	R3 係数 4月～	R4 係数 4月～	R5 係数 4月～	R6 係数※ 4月～			
県内順位	3位/ 20病院	1位/ 20病院	1位/ 20病院	1位/ 20病院	1位/ 20病院	1位/ 20病院	1位/ 20病院	1位/ 20病院	1	南奈良総合医療センター	0.1240
全国順位	360位/ 1664病院	31位/ 1493病院	41位/ 1493病院	42位/ 1519病院	42位/ 1519病院	33位/ 1501病院	27位/ 1498病院	24位/ 1526病院	2	市立奈良病院	0.1036
機能評価係数II計	0.03701	0.08874	0.09163	0.08829	0.08829	0.10050	0.10816	0.1240	3	済生会御所病院	0.1022
○保険診療係数	0.00806	0.01617	0.01605	0.01575	0.01575	0.01764	0.01762	—	4	奈良県西和医療センター	0.0912
①効率性係数	0.00674	0.02004	0.02221	0.01907	0.01907	0.02309	0.02209	0.03192	5	香芝旭ヶ丘病院	0.0873
②複雑性係数	0.01381	0.02168	0.01961	0.01955	0.01955	0.01884	0.02266	0.03354	6	近畿大学奈良病院	0.0800
③カバー率係数	0.00381	0.01193	0.01173	0.01206	0.01206	0.01322	0.01340	0.01580	7	高井病院	0.0766
④地域医療係数	0.01265	0.03509	0.03808	0.03761	0.03761	0.04535	0.05001	0.04273	8	白庭病院	0.0761
※救急医療係数	0.01464	0.02739	0.02484	0.02603	0.02603	0.02952	0.02797	0.03460	9	西奈良中央病院	0.0721
									10	平成記念病院	0.0711
									11	大和高田市立病院	0.0684
									12	田北病院	0.0658
									13	済生会中和病院	0.0638
									14	生駒市立病院	0.0565
									15	高の原中央病院	0.0500
									16	済生会奈良病院	0.0437
									17	大和郡山病院	0.0416
									18	西ノ京病院	0.0389
									19	宇陀市立病院	0.0359
									20	国保中央病院	0.0333

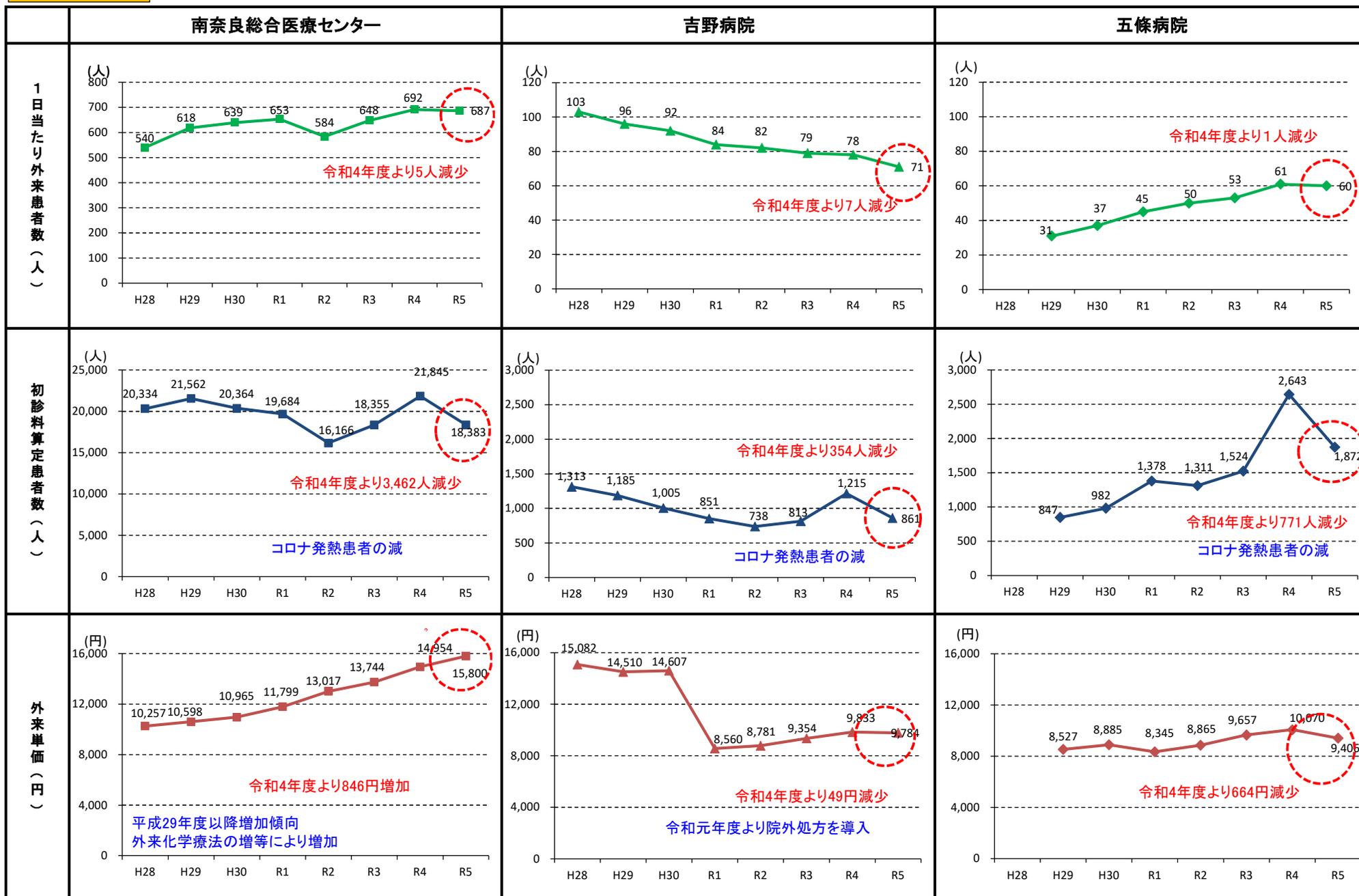
入院

各病院における診療指標の推移①(入院関係指標)



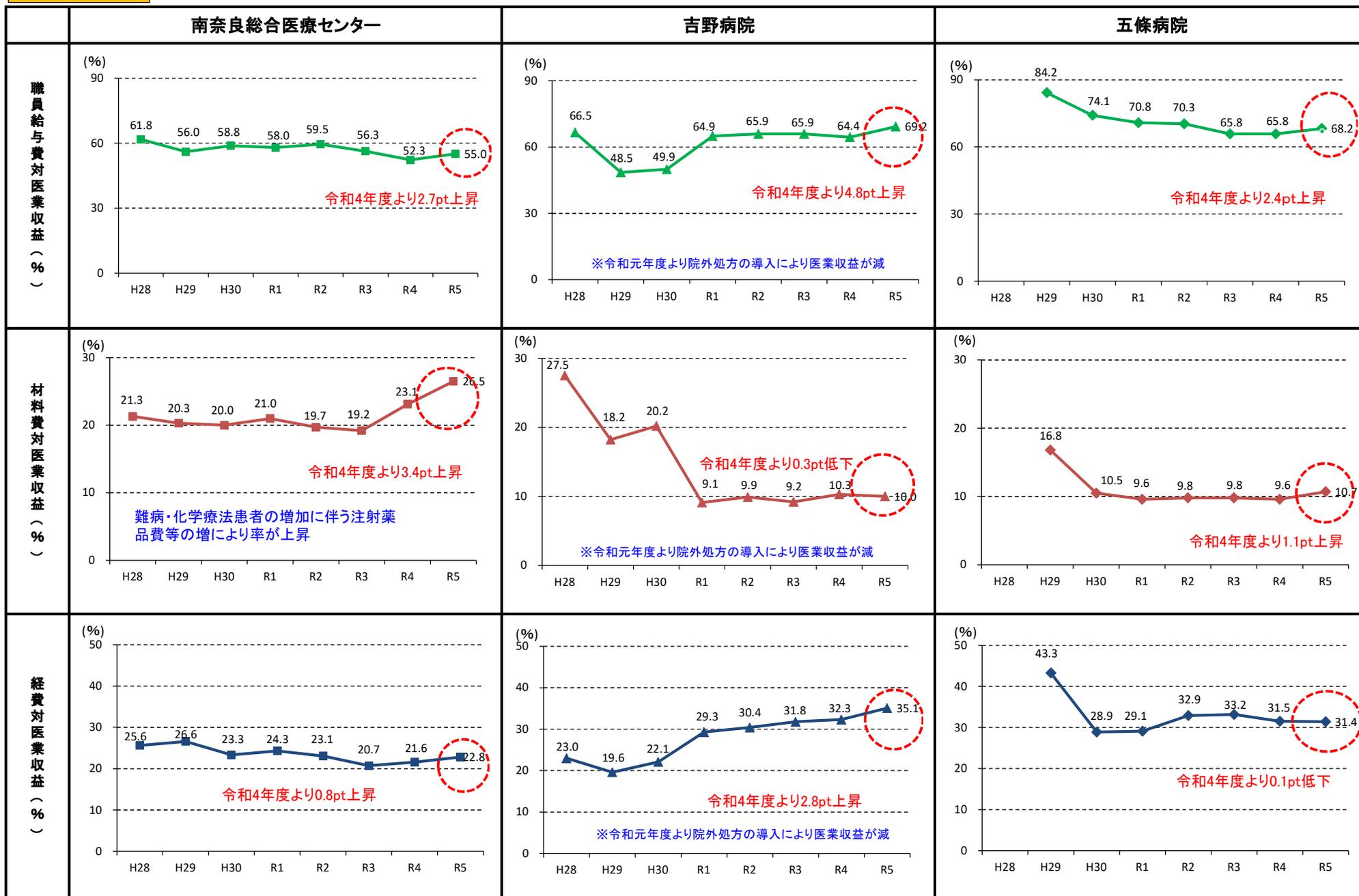
外来

各病院における診療指標の推移②(外来関係指標)



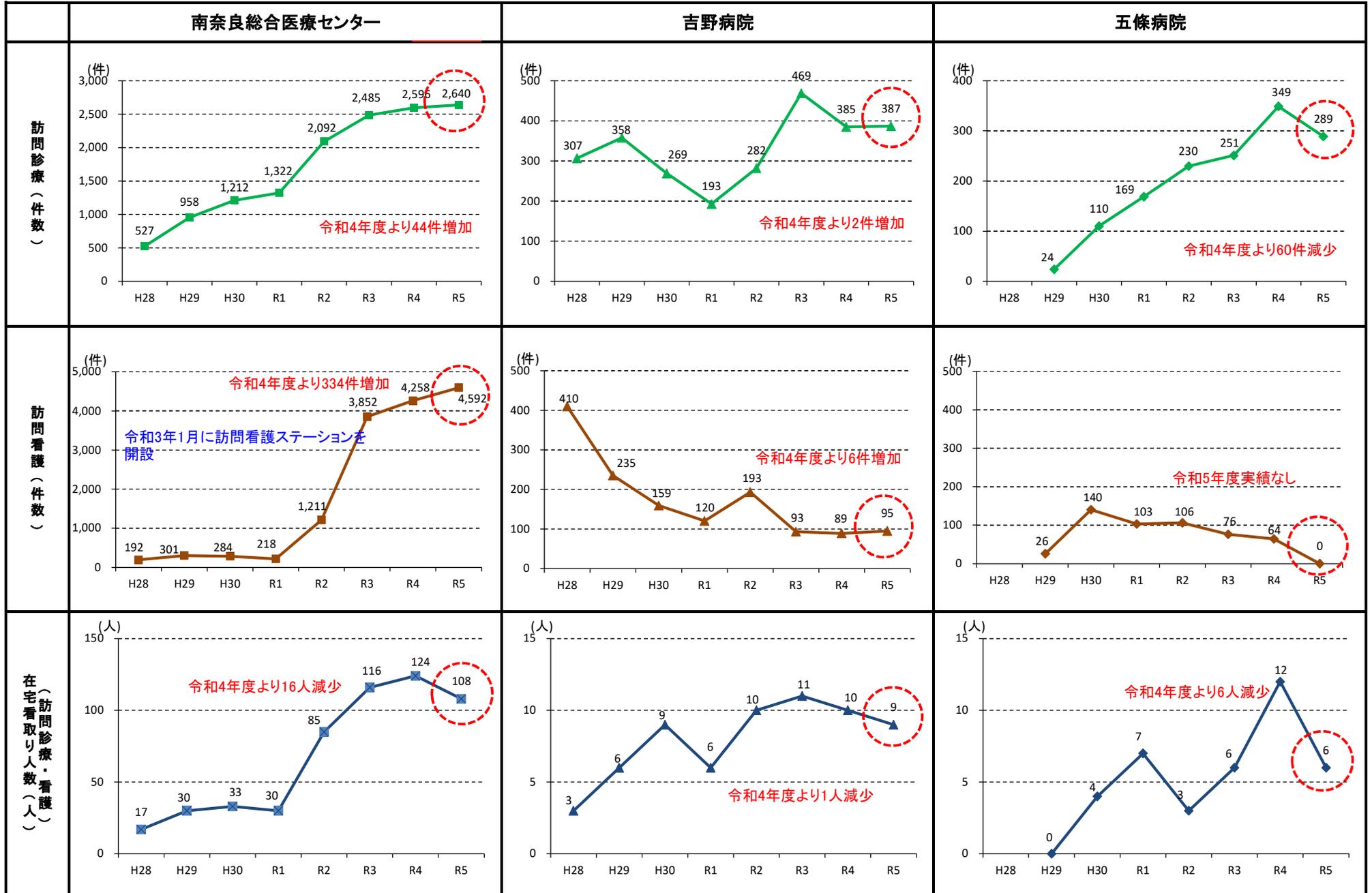
費用

各病院における診療指標の推移③(費用関係指標)



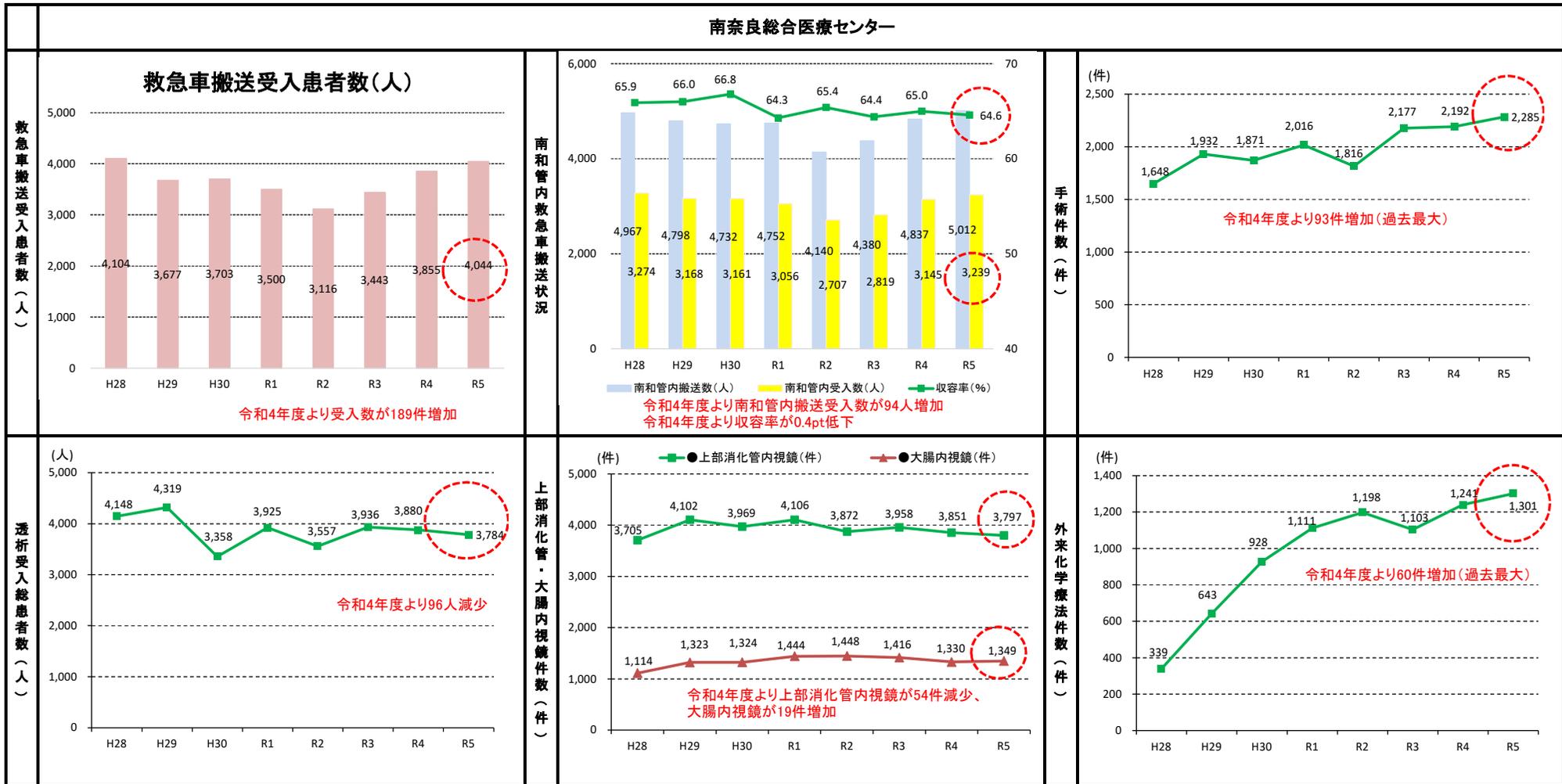
その他

各病院における診療指標の推移④(その他指標)



その他

各病院における診療指標の推移⑤(その他指標)



令和6年度（4～8月）診療状況について（入院）

南奈良総合医療センター・吉野病院・五條病院

○南奈良GMCの入院患者数は、コロナ前の水準に戻りきている
 ○南奈良GMCでは、コロナ患者の特例加算の廃止およびコロナ患者の減少により診療単価が下がっているが、コロナ前の水準より上回っている

参 考

地域別患者数の状況

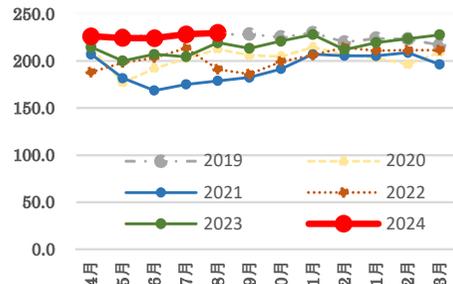
●患者のうち84～94%は
南和地域の住民

南和地域市町村別患者数

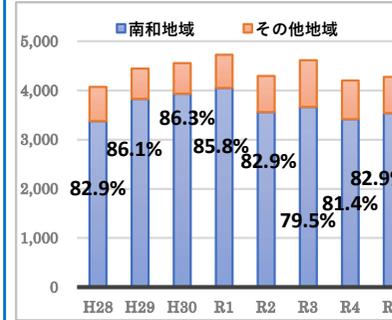
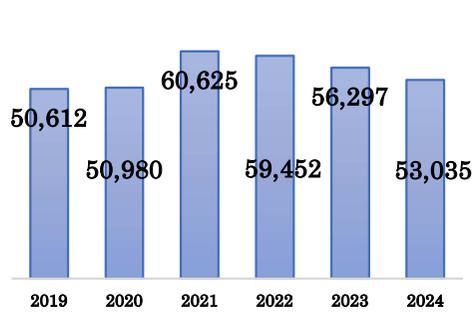
- 南奈良GMCでは、約84%（8年平均）
- 吉野病院では、約94%（同上）
- 五條病院では、約92%（7年平均）※ 実患者数

南奈良総合医療センター

入院患者数

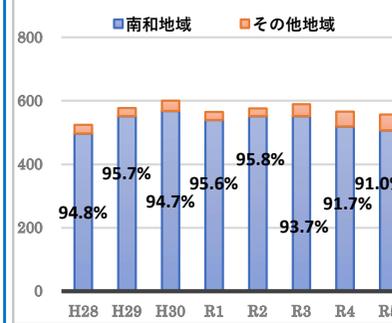
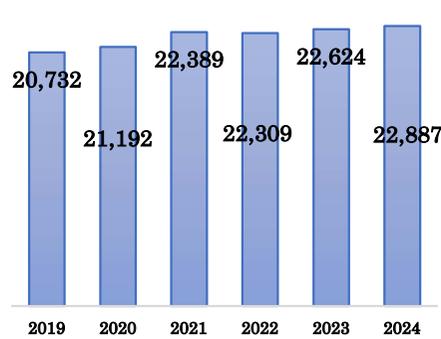
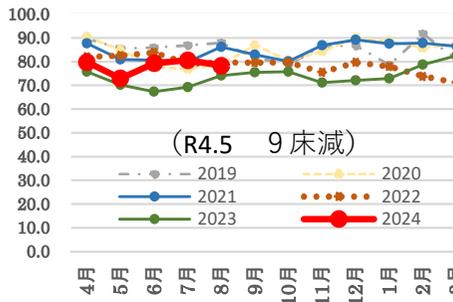


診療単価



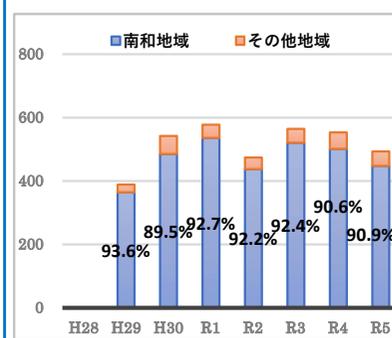
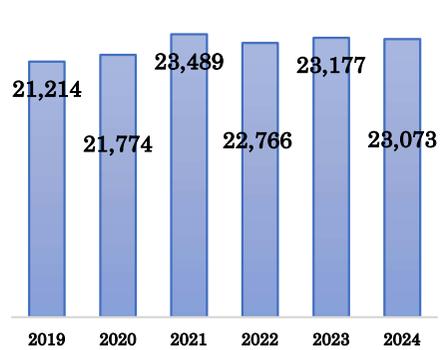
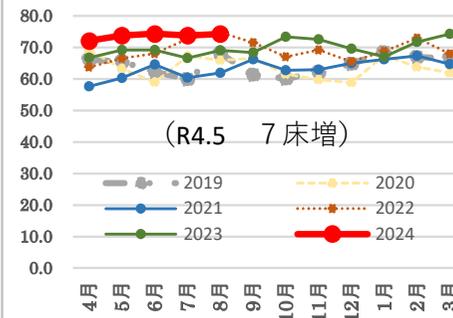
(入院)	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	H28-R5
五條市	1,476	1,640	1,675	1,712	1,536	1,598	1,538	1,550	
吉野町	380	458	465	477	423	386	400	410	
大淀町	839	949	947	999	889	941	830	902	
下市町	339	319	352	360	312	329	269	286	
黒滝村	46	56	45	50	40	35	36	34	
天川村	61	85	93	82	72	80	81	72	
野迫川村	7	24	20	29	15	26	18	17	
十津川村	106	140	144	163	135	135	125	136	
下北山村	10	15	30	35	26	24	26	23	
上北山村	21	24	36	34	30	30	18	18	
川上村	79	98	96	91	68	63	68	78	
東吉野村	15	23	31	22	19	23	20	20	

吉野病院



(入院)	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	H28-R5
五條市	90	42	17	19	30	35	30	39	
吉野町	194	249	247	212	215	193	194	187	
大淀町	101	132	132	157	155	173	170	145	
下市町	49	59	84	74	77	70	45	63	
黒滝村	4	3	2	7	7	12	11	13	
天川村	8	12	16	13	18	17	15	14	
野迫川村	2	0	1	0	0	1	0	0	
十津川村	7	8	1	3	9	3	4	10	
下北山村	2	2	4	5	4	4	4	2	
上北山村	6	8	9	11	5	6	6	4	
川上村	27	31	47	34	28	32	36	23	
東吉野村	7	6	8	5	4	6	4	7	

五條病院



(入院)	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	H28-R5
五條市	0	285	396	428	343	421	403	364	
吉野町	0	2	4	3	5	5	2	5	
大淀町	0	24	31	37	33	31	37	24	
下市町	0	9	10	15	9	8	12	5	
黒滝村	0	2	4	4	1	0	1	2	
天川村	0	7	4	7	2	0	4	3	
野迫川村	0	5	5	8	7	10	5	6	
十津川村	0	26	30	33	34	44	32	35	
下北山村	0	2	1	1	3	1	1	0	
上北山村	0	0	0	0	0	0	3	2	
川上村	0	2	0	0	0	1	1	2	
東吉野村	0	0	0	0	0	0	0	0	

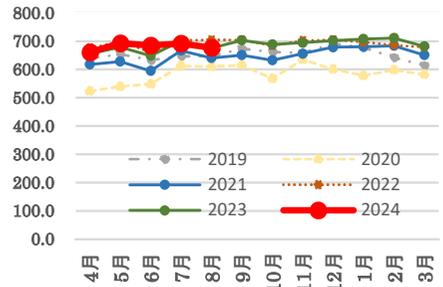
令和6年度（4～8月）診療状況について（外来）

南奈良総合医療センター・吉野病院・五條病院

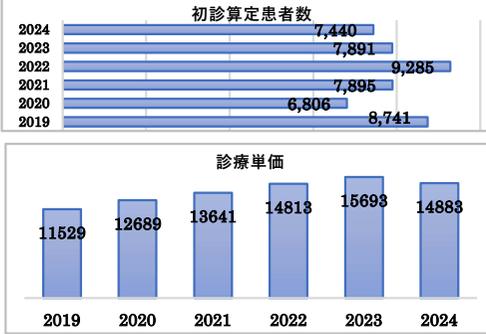
- 南奈良GMCの外来患者数は、コロナ発熱外来患者が減ったが総数では過去最多となっている
- 南奈良GMCの診療単価は、高額医薬品（化学療法、難病）の増により単価が上昇傾向にある

南奈良総合医療センター

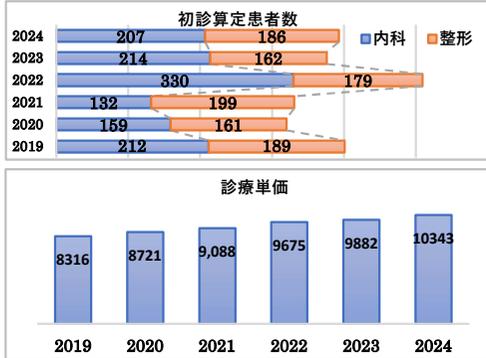
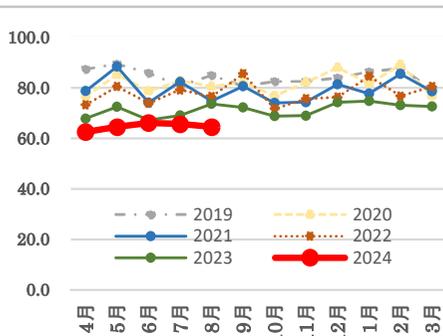
外来患者数



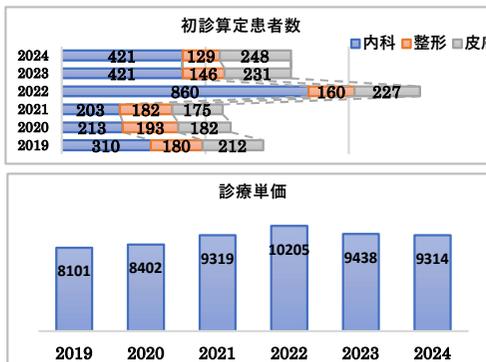
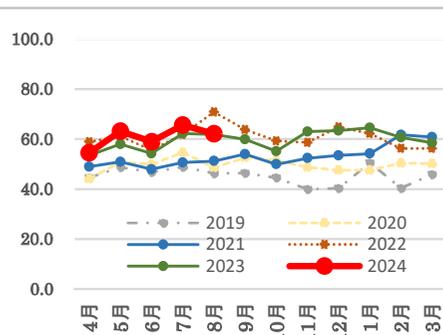
診療単価



吉野病院



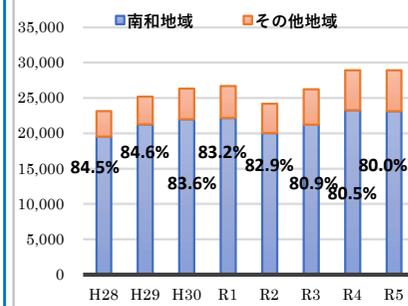
五條病院



参考

地域別患者数の状況

- 患者のうち83～95%は南和地域の住民



南和地域市町村別患者数

- 南奈良GMCでは、約83%（8年平均）
- 吉野病院では、約95%（同上）
- 五條病院では、約94%（7年平均） ※実患者数

(外来)	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	H28-R5
五條市	7804	8602	8861	8,938	8,151	8878	9755	9885	
吉野町	1928	2346	2410	2,456	2,149	2207	2475	2367	
大淀町	6158	6574	6771	6,796	6,189	6560	7232	6952	
下市町	2177	2092	2109	2,126	1,897	1927	2027	1986	
黒滝村	127	218	240	238	196	205	238	234	
天川村	355	377	392	389	354	347	372	387	
野迫川村	38	59	60	68	68	79	68	89	
十津川村	314	403	442	457	418	397	416	504	
下北山村	55	36	76	101	90	76	79	102	
上北山村	58	95	114	122	120	116	141	129	
川上村	486	415	426	412	333	337	382	405	
東吉野村	56	83	103	105	93	104	108	125	

(外来)	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	H28-R5
五條市	48	53	28	34	33	25	32	56	
吉野町	2015	2103	2039	1,855	1,877	1837	1833	1748	
大淀町	424	468	488	457	438	418	456	459	
下市町	89	94	123	126	105	83	102	127	
黒滝村	3	3	3	8	11	7	8	12	
天川村	14	20	20	20	18	14	12	19	
野迫川村	0	0	1	0	0	0	0	0	
十津川村	0	2	1	3	4	1	2	9	
下北山村	2	5	4	5	3	3	3	3	
上北山村	8	10	10	12	8	6	6	7	
川上村	194	196	184	152	138	125	136	180	
東吉野村	23	17	19	20	21	17	29	19	

(外来)	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	H29-R5
五條市	0	1269	1444	1,901	2045	2194	2785	2865	
吉野町	0	7	7	16	12	12	11	21	
大淀町	0	16	18	42	45	41	51	71	
下市町	0	8	9	19	18	14	13	20	
黒滝村	0	1	5	6	4	0	2	2	
天川村	0	6	5	11	8	8	11	9	
野迫川村	0	2	3	14	4	3	5	12	
十津川村	0	24	23	38	38	30	31	62	
下北山村	0	0	0	0	2	0	1	1	
上北山村	0	0	0	0	1	1	1	3	
川上村	0	1	0	0	0	1	2	4	
東吉野村	0	0	0	0	0	1	1	0	

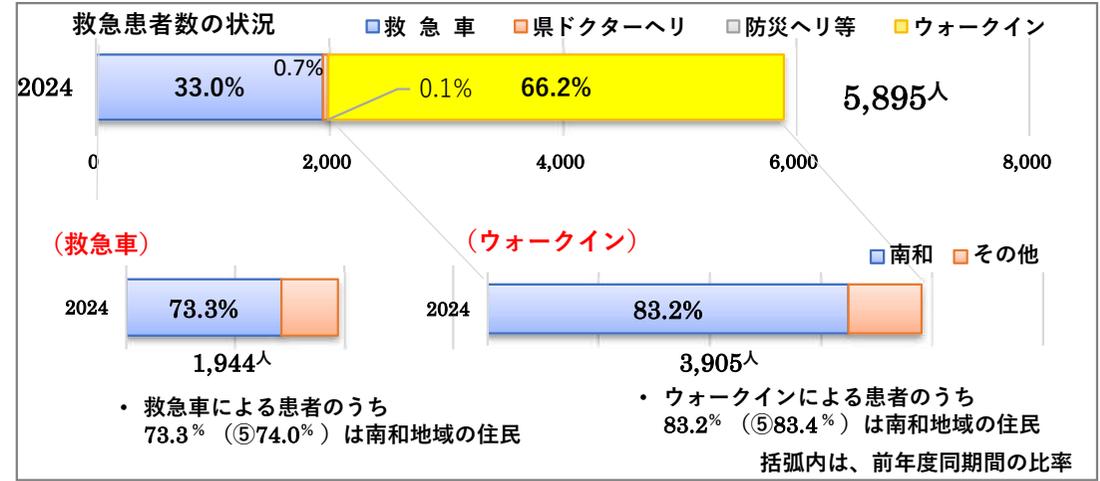
令和6年度（4月～8月）救急外来の状況について

南奈良総合医療センター

- 救急外来受入れ人数 **5,895件**（対前年度+139）
救急車（+292件）と県ドクターヘリ（+6件）での受け入れが前年を上回っている
- 南和地域の住民に、**4,700人**（全体の**79.7%**）利用していただいている ⑤4,635人（全体の80.5%）
救急車**73.3%**、ウォークイン**83.2%**



5,895人
（対前年度 139人(+2.4%）
が救急外来へ



● 救急外来の状況（R6.4～8月実績）※ 患者住所地

救急外来の状況	2023			2024			増減		
	南和	豊梨	計	南和	豊梨	計	南和	豊梨	計
救急車	1,223	429	1,652 (28.7%)	1,424	520	1,944 (30.5%)	201 (+16.4%)	91 (+21.2%)	292 (+4.9%)
県ドクターヘリ	24	13	37 (0.6%)	27	16	43 (0.8%)	3 (12.5%)	3 (23.1%)	6 (16.2%)
防災ヘリ等	0	4	4 (0.1%)	0	3	3 (0.0%)	0 (-)	▲1 (▲25.0%)	▲1 (▲25.0%)
ウォークイン	3,388	675	4,063 (70.6%)	3,249	656	3,905 (68.7%)	▲139 (▲4.1%)	▲19 (▲2.8%)	▲158 (▲3.9%)
合計	4,635	1,121	5,756 (100.0%)	4,700	1,195	5,895 (100.0%)	65 (1.4%)	74 (8.6%)	139 (2.4%)
1日平均	30.3	7.3	37.6	30.7	7.8	38.5	0.4	0.5	0.9

（単位：人）



● 県ドクターヘリ（27件）の内訳（患者住所地）

市町村名	件数	市町村名	件数
五條市	10	野迫川村	0
吉野町	1	十津川村	10
大淀町	3	下北山村	0
下市町	1	上北山村	1
黒滝村	0	川上村	0
天川村	0	東吉野村	1

【参考】県ドクターヘリ出動・搬送状況（R6.4～8月実績）

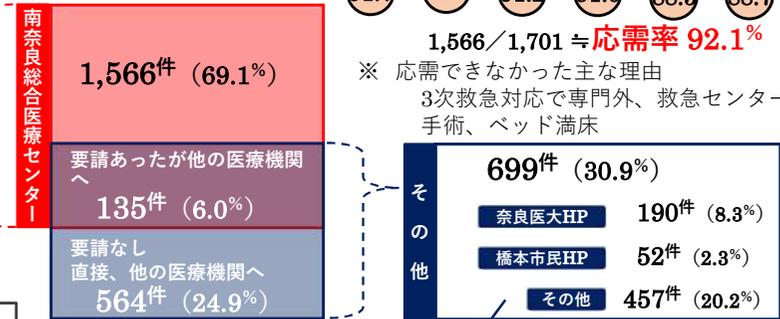
出動件数	累計			搬送件数	累計		
	2023	2024	増減		2023	2024	増減
南和保健医療圏	75	68	-7	南奈良総合医療センター	37	43	6
奈良保健医療圏	13	9	-4	対出動件数（キャンセル除く）	19.7%	29.1%	9.4pt
西和保健医療圏	23	7	-16	南和地域出動受入件数	33	37	+4
中和保健医療圏	30	18	-12	奈良県立医科大学附属病院	78	60	-18
東和保健医療圏	40	39	-1	奈良県総合医療センター	24	29	5
県外	7	7	0	その他	49	29	-20
小計	188	148	-40	合計	188	148	-40
離陸後キャンセル	12	19	7				
合計	200	167	-33				

令和6年度（4月～8月） 救急搬送状況について

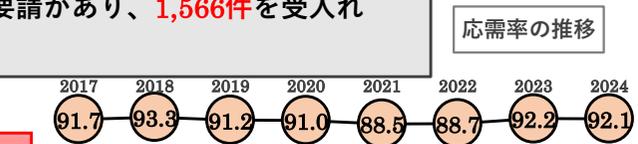
南奈良総合医療センター



- 応需率92.1%を確保
南和地域管内救急搬送件数2,265件 このうち南奈良HCに、1,701件の要請があり、1,566件を受入れ
- 一日あたり搬送件数12.7件（前年度10.6件）



救急患者について、公立へき地診療所での受診歴があれば、南奈良HCの医師は患者到着までに診療所の電子カルテ情報を共有・閲覧して、最適な治療につなげている



1,566/1,701 ≙ 応需率 92.1%
 ※ 応需できなかった主な理由
 3次救急対応で専門外、救急センター混雑・緊急手術、ベッド満床



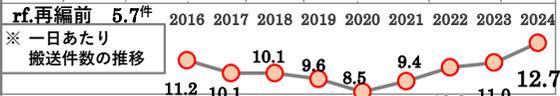
● 「その他」の内訳

南和地域 その他搬送調べ

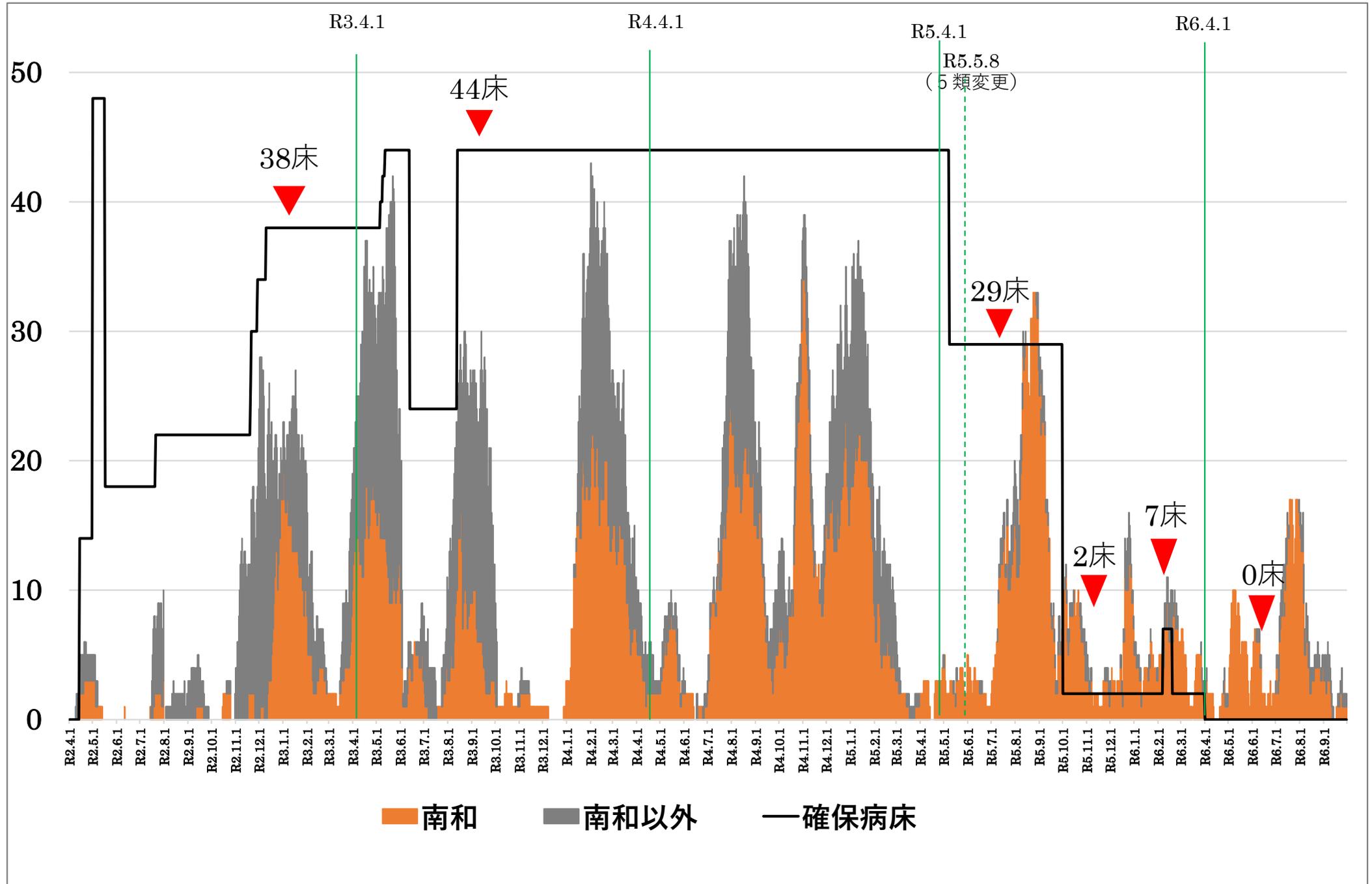
医療機関名	件数	医療機関名	件数
奈良県ドクターヘリコプター	67	紀南病院(和歌山県)	3
社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院	27	医療法人拓誠会辻村病院	2
公益財団法人 天理よろづ相談所病院	25	医療法人青心会郡山青藍病院	2
医療法人藤井会 香芝生喜病院	22	赤崎クリニック	2
新宮市立医療センター	22	南和歌山医療センター	2
社会福祉法人恩賜財団済生会御所病院	21	市立奈良病院	1
平成記念病院	21	医療法人医誠会 榎原リハビリテーション病院	1
紀和病院	21	中辻医院	1
中井記念病院	20	医療法人中川会飛鳥病院	1
医療法人 榎原友誠会 大和榎原病院	20	社会医療法人 高清水 香芝地ヶ丘病院	1
十津川村国民健康保険 小原診療所	19	和歌山県ドクターヘリコプター	1
大和高田市立病院	16	中川医院	1
社会医療法人高清水 高井病院	13	近畿大学奈良病院	1
国民中央病院	11	医療法人財団北林厚生会五条山病院	1
社会医療法人 衛生会土庫病院	11	医療法人 果豊会恵生病院	1
宇陀市立病院	10	田畑医院	1
医療法人 桂会 平尾病院	10	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪はび	1
奈良西和医療センター	10	大和郡山病院	1
南和広域医療企業団 吉野病院	9	社会医療法人 田北会田北病院	1
医療法人 興生会 吉本整形外科病院	8	和歌山県立医科大学附属病院	1
南和広域医療企業団 五條病院	8	吉田病院	1
紀南病院(三重県)	7	医療法人 水本整形外科	1
医療法人 津池会 秋津鴻池病院	5	財団法人 沢井病院	1
山本病院(橋本市)	4	オケタ整形外科	1
北山山村国民健康保険診療所	4	公益財団法人 田附興会 北野病院	1
近畿大学病院	3	一般財団法人 新宮病院	1
独立行政法人国立病院機構奈良医療センター	3	大阪市立総合医療センター	1
高野町立高野山総合診療所	3	医療法人 清恵会 清恵会病院	1
和歌山県立大 紀北分院	3	合計	457

※ 「奈良県ドクヘリ」「和歌山県ドクヘリ」は、ランデブーポイントまでの搬送

救急搬送状況	県広域消防組合 総搬送数	累 計																					
		受 入 れ 医 療 機 関																					
		南奈良総合医療センター									奈良医大			橋本市民			その他						
		要請数(A)			受入数(B)			応需率(B/A)			救命・ER・外来												
奈良県広域消防組合	中吉野	大淀署	500	523	23	360	374	14	332	352	20	92.2%	94.1%	77	58	-19	5	9	4	86	104	18	
		下市署	138	168	30	113	136	23	100	123	23	88.5%	90.4%	12	15	3	0	0	0	26	30	4	
		黒滝分署	22	44	22	14	36	22	12	34	22	85.7%	94.4%	1	8	7	0	0	0	9	2	-7	
	五條	天川分署	47	61	14	39	46	7	35	40	5	89.7%	87.0%	7	4	-3	0	0	0	5	17	12	
		五條署	811	911	100	614	741	127	528	675	147	86.0%	91.1%	75	68	-7	61	35	-26	147	133	-14	
		大塔分署	42	39	-3	30	27	-3	25	25	0	83.3%	92.6%	4	0	-4	0	1	1	13	13	0	
		十津川分署	98	92	-6	52	33	-19	49	31	-18	94.2%	93.9%	3	1	-2	1	0	0	45	60	15	
	吉野	西吉野出張所	70	91	21	57	72	15	53	63	10	93.0%	87.5%	7	4	-3	5	5	0	5	19	14	
		吉野署	272	267	-5	201	192	-9	192	182	-10	95.5%	94.8%	28	29	1	0	0	0	52	56	4	
	野迫川	北山分署	35	46	11	19	29	10	19	28	9	100.0%	96.8%	2	1	-1	0	0	0	14	17	3	
野迫川分署		15	23	8	10	15	5	9	13	4	90.0%	86.7%	0	2	2	2	2	0	4	6	2		
南和地域 計		2,050	2,265	215	1,509	1,701	192	1,354	1,566	212	89.7%	92.1%	216	190	-26	74	52	-22	406	457	51		
中和	御所署	859	854	-5	141	195	54	111	154	43	78.7%	79.0%	140	143	3	2	0	-2	606	557	-49		
	高市署	493	507	14	35	43	8	28	35	7	80.0%	81.4%	101	111	10	0	0	0	364	361	-3		
	宇陀署	966	945	-21	26	27	1	22	18	-4	84.6%	66.7%	120	100	-20	0	0	0	824	827	3		
	その他	19,221	18,803	-418	-	-	-	132	165	33	-	-	2,146	2,003	-143	0	1	1	16,943	16,634	-309		
県消防 合計		23,589	23,374	-215	-	-	-	1,647	1,938	291	-	-	2,723	2,547	-176	76	53	-23	19,143	18,836	-307		
(県内応需率※1)					(84.9)	(84.1)																	
他消防(県外等)					5	6	1																
総 計					1,652	1,944	292																



南奈良総合医療センターにおける新型コロナウイルス患者の入院者数



令和 6 年度南和広域医療企業団病院事業会計補正予算案（第 1 号）について

「資本的収支」補正予算の概要

資本的収入

補正予算額 19,282千円

※費用増額に係る財源については、国・県補助金及び病院事業債の発行により対応

款) 資本的収入		19,282千円
項) 補助金		6,982千円
目) 国庫補助金	4,655千円
目) 県補助金	2,327千円
項) 企業債		12,300千円
目) 企業債	12,300千円

資本的支出

補正予算額 19,282千円

【補正理由】

- ・ 電子処方箋管理サービスを年度末までに導入するため

款) 資本的支出		19,282千円
項) 建設改良費		19,282千円
目) 医療器械購入費	19,282千円

電子処方箋導入について



厚生労働省からは、今年度末までに概ね全ての医療機関や薬局が電子処方箋を導入するよう方針が示されています。

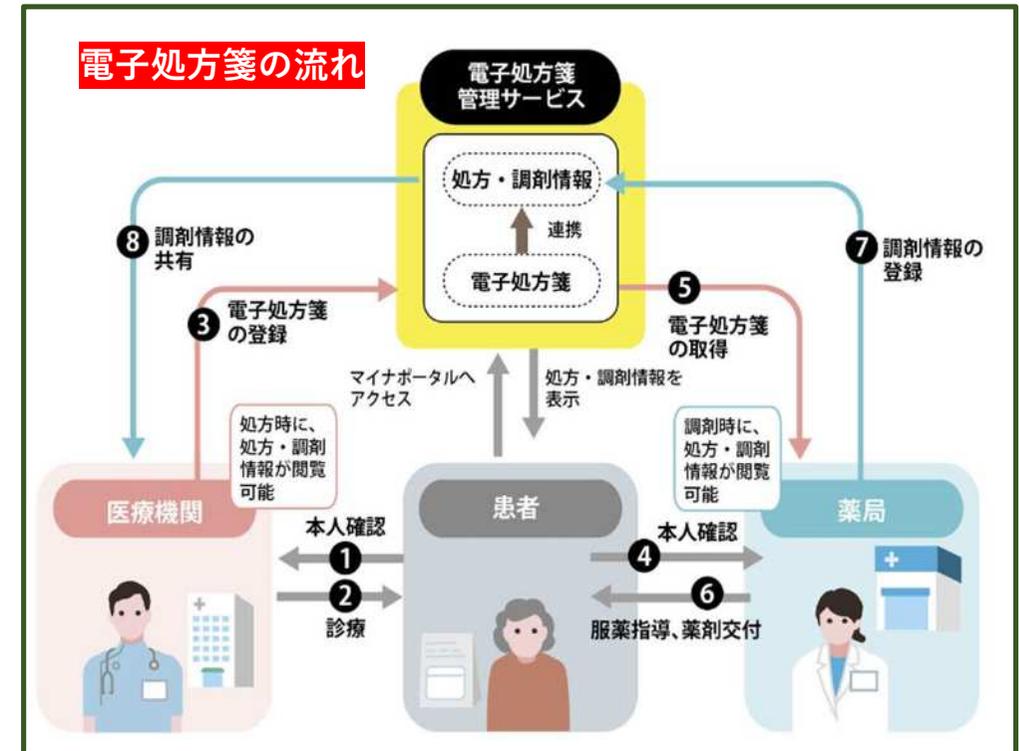
これを受けて、当企業団では今年度末を目途に電子処方箋を導入することとします。

電子処方箋とは？

右記のように、電子的に処方箋の運用を行うことによって、複数の医療機関や薬局で処方・調剤された情報を参照できるようになり、併用禁忌（飲み合わせの悪い薬）や重複投薬を防ぎやすくなります。また、紙の処方箋を発行しないことから、処方箋の紛失、再発行の必要も生じなくなります。

マイナンバーカードがなくても・・・

患者さんには、引換番号（医療機関において処方箋を作成する際に発行される番号で、『処方内容（控え）』に記載）をお渡ししますので、患者さんはその引換番号を薬局に伝えることで、調剤してもらえます。



導入による変化



電子処方箋導入にかかる費用（概算） ※今年度導入は補助金対象！！

	導入費用	国補助金	県補助金	企業団負担
南奈良総合医療センター	7,936千円	2,007千円	1,003千円	4,926千円
吉野病院	5,673千円	1,324千円	662千円	3,687千円
五條病院	5,673千円	1,324千円	662千円	3,687千円
合計	19,282千円	4,655千円	2,327千円	12,300千円

令和5年度 南和広域医療企業団 病院事業会計資金不足比率の報告について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条の定めによる、資金不足比率について下記のとおり報告いたします。

比率の概要

①資金不足比率の算定

○地方公共団体の長は、毎年度公営企業ごとに資金不足比率を算定、監査委員の審査に付し、その意見を付けて議会に報告、公表

②経営健全化基準(20%)以上となった場合

○経営健全化計画を議会の議決を経て作成、毎年度、経営健全化の実施状況を議会に報告し公表

算定式

(単位:千円)

項目	
1. 流動負債 (① - ②)	2,844,667
① 流動負債	4,166,859
② 控除企業債	1,322,192
2. 令和5年度同意等債で未借入または未発行の額	0
3. 建設改良費等以外の経費に対する地方債の現在高	0
4. 流動資産	6,787,225
5. 令和6年度に繰り越される支出の財源充当額	0
6. 医業収益(事業規模)	9,208,290
資金不足額 (1-2)+3-(4-5)	△ 3,942,558
資金不足比率 $\{(1-2)+3-(4-5)\} / 6 \times 100$	—

※ 資金不足比率なしのため、「—」と表記

【指標の説明】

公営企業ごとの「資金の不足額」の「事業規模」に対する比率。

公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示す。

算定結果

令和5年度決算に基づき、南和広域医療企業団病院事業の資金不足の算定を行ったところ、下記のとおり資金不足が生じていないため、資金不足比率の該当はなし。

事業名	資金不足比率	備考
病院事業	—	資金不足なし

※ 資金不足比率なしのため、「—」と表記